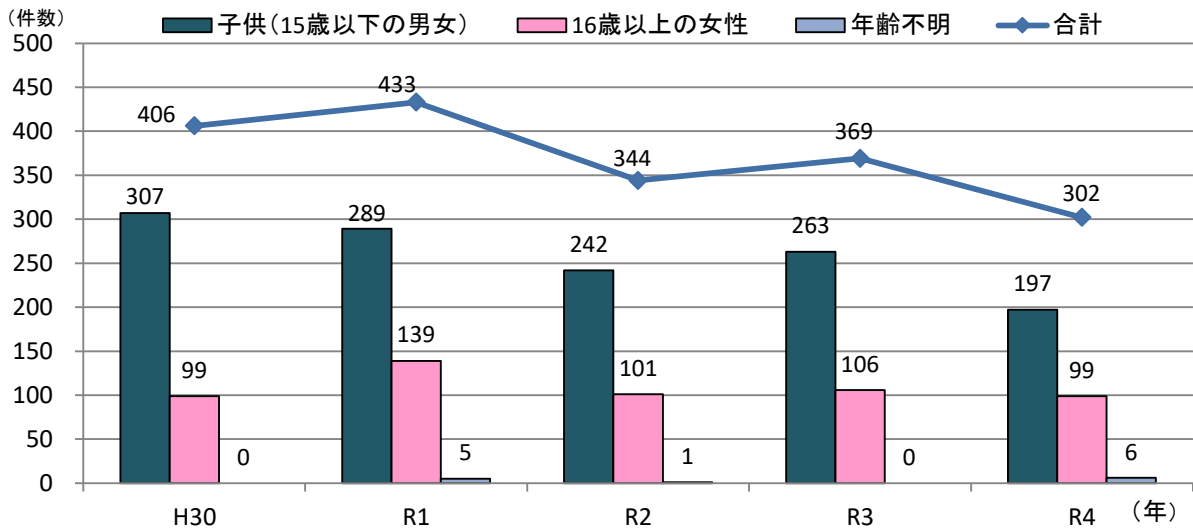


子供・女性に対する声掛け事案等の概況 (令和4年)

生活安全部人身安全・少年課
人身安全・少年事件特別捜査班資料

1 声掛け事案等認知状況の推移(過去5年)

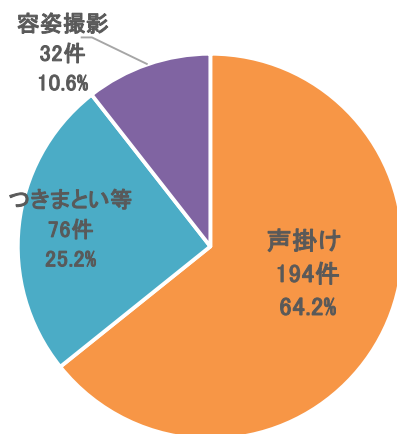
令和4年中の子供や女性に対する性犯罪等の前兆とみられる声掛け事案等の認知件数は302件で、前年に比べ18.2%減少しています。



「声掛け事案等」とは、子供や女性に直接声を掛ける「声掛け」、声を掛けずに、後をつけたり、立ち塞がったりする「つきまとい等」、スマートフォン等のカメラで姿を撮影する「容姿撮影」があり、子供や女性が不安を感じて警察に届け出られた事案件数を言います。

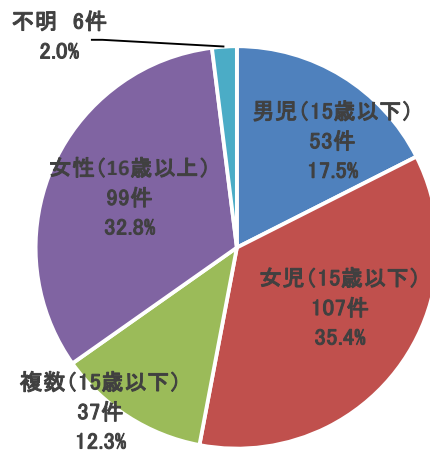
また、子供とは、15歳以下の男児・女児のことを言います。

2 形態別認知状況(令和4年中)



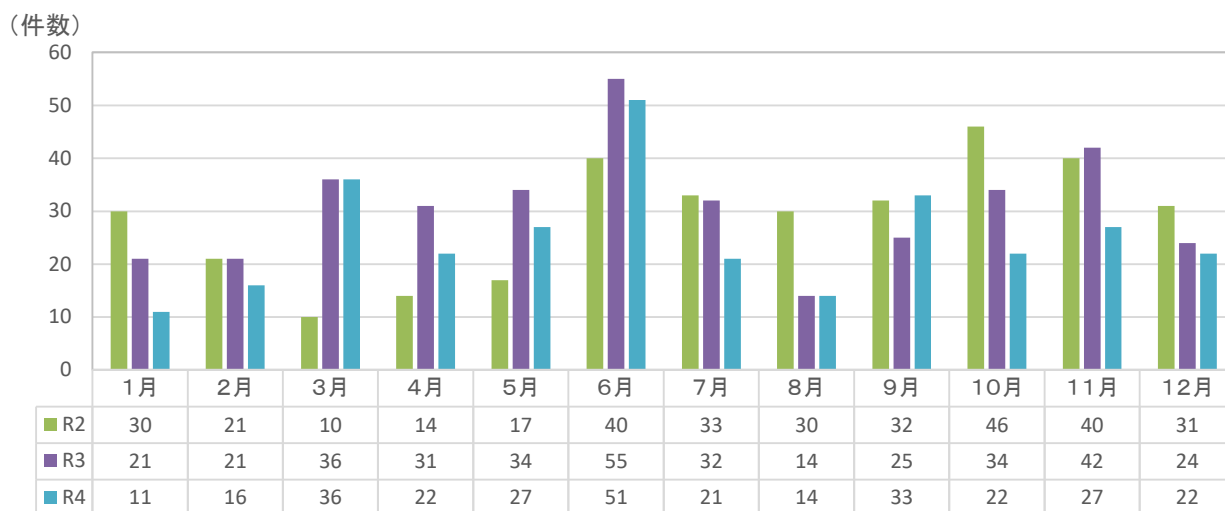
子供や女性に直接声を掛ける事案が大半を占めています。

3 対象別認知状況(令和4年中)

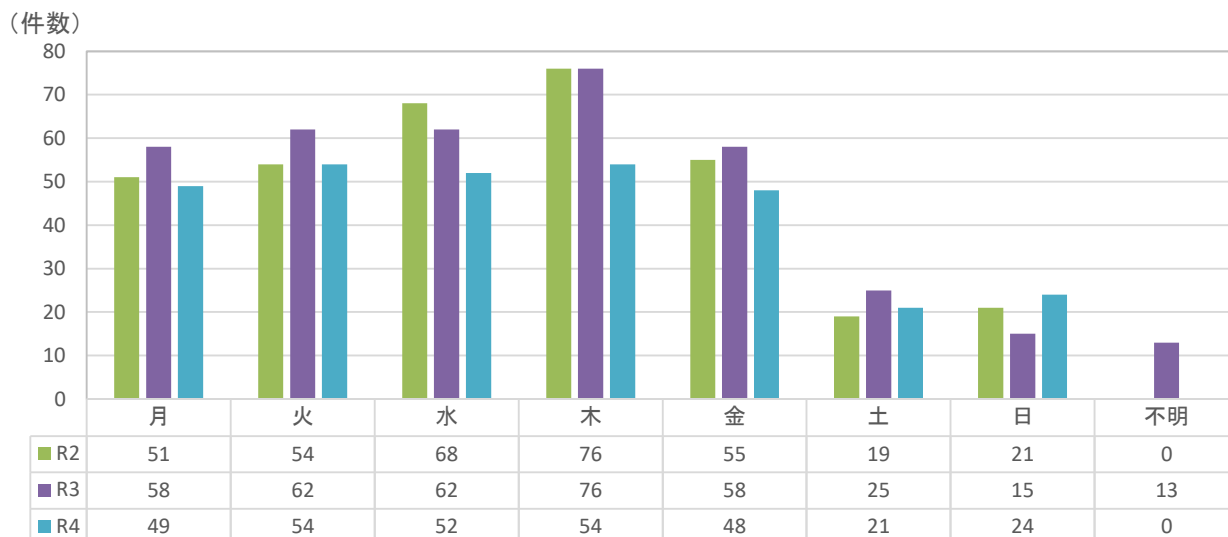


全体の約65%を15歳以下の子供が占めています。

4 月別認知状況(過去3年)

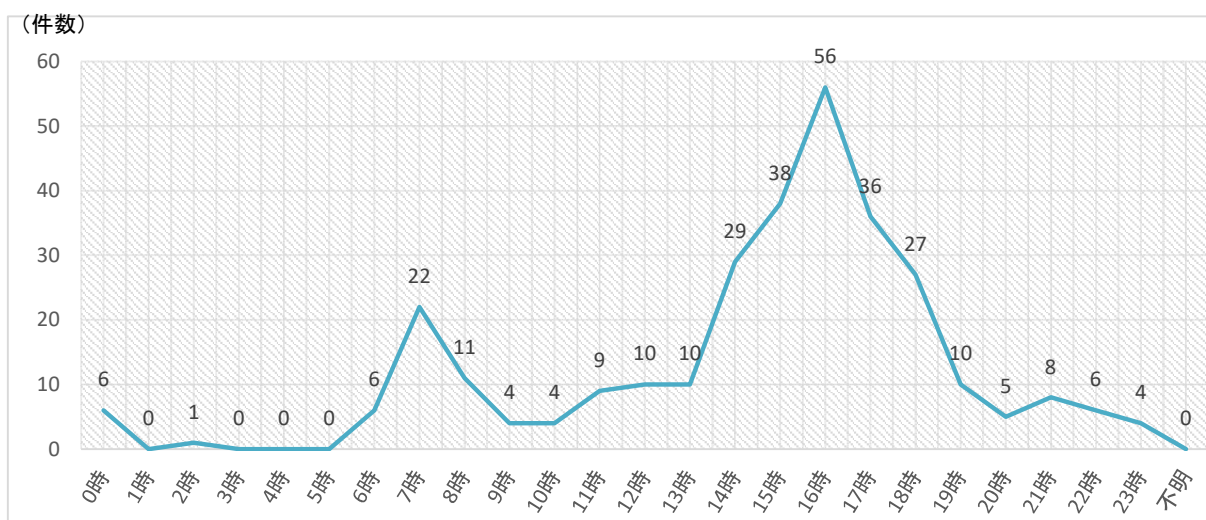


5 曜日別認知状況(過去3年)



全体の約85%が平日に発生しています。

6 時間帯別認知状況(令和4年中)



午後2時から午後6時までの下校・帰宅時間帯の認知件数が多くなっています。